

今月のトピックス

- ・専門看護師による巡回健康講話について（詳細は3ページに掲載）
- ・第79回市民公開講座を開催いたします。（詳細は4ページに掲載）

病院からのお願い

感染対策の観点から、入院患者さんへのご面会は「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第253号 2023年8月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ： <http://www.niigatah.johas.go.jp>

「二人三脚」

看護部長 佐藤 恵里子

私は生まれも育ちも新潟県上越市で、30年以上前に新潟労災病院に入職し、定年退職まで間もなくというところで、今年4月から看護部長という大役に就かせていただきました。重責ある役割を、自分らしく精一杯担う所存でございます。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の規制が緩和した5月に、看護部の師長・師長補佐で、「二人三脚の看護管理」というテーマの院内研修会を開催し、病棟・外来・手術室など看護部各部署の方針について発表を行いました。師長・補佐の発表を聴きながら、二人三脚とは言い得て妙だと感心し、自分の看護師として過ごしてきた日々をゆっくりと振り返った時間でした。もちろん、研修会の発表の内容も素晴らしいことが多かったことも付け加えておきます。

「二人三脚」とは、「二人が並び、互いの内側の足首をひもで縛って固定し、二人合わせて三本の足で走る競技の名」と辞書にはあります。運動会などでも1回は経験したことがあるのではないのでしょうか。二人が息を合わせ、歩調をそろえないと転んでしまい、なかなかゴールにたどり着くことができません。その様子から、「協力して物事を成し遂げようとするもののたとえ、両者が協力して物事を行うこと」という意味もあります。私は、「今までの長い看護師経験の様々な場面で、上手に二人三脚をして来られたただろうか。」「家庭では、できたでしょうか……」としみじみ思い返しました。目標とするゴールに向かうためには、スタートラインに同じ向きで立つこと、2人の足をひもで縛らなくても、協力することを合意しなくてはなりません。嫌がる相手を無理やりスタートラインに立たせることはとても難しいことです。スター



トした後も、相手の調子を感じながら、歩調を緩めたり急いだり、相手を信頼し、思いやらないとゴールにたどり着くことができません。

そのようなことを思いつつ、看護師は、いつも誰かと二人三脚をしなくてはならない職業だなあと改めて感じました。適材適所で相手を替え、結ぶひももより効率よく二人三脚ができるものに変えることでより良い看護ができると思います。時代は変わっていきます。医療・看護の質や内容、地域医療の流れ、人間の考え方も目まぐるしく変化します。しかし、「皆様に信頼される心のこもった看護を提供します」という看護部の理念は変わらずに、看護師は今後も上手に二人三脚をしていきたいと思っています。



発がんリスクを考慮した肺がん、早期膵がん検診について

放射線診断科部長 島 矢 早 苗

肺がん検診のうち住民検診では、40歳以上に年1回の胸部X線撮影を行い、さらに50歳以上でかつ重喫煙者に対して喀痰検査が追加されています。他方、低線量CT肺がん検診は従来から任意型検診で限定的に行われてきましたが、X線撮影よりもはるかに高精細で検出力が高いため、重喫煙者に勧められます。今後は住民検診でも普及が進むと考えられます。

膵がんは早期診断が困難で予後が悪いといわれますが、1cm以下でみつかれば5年生存が80%以上期待できると報告されています。近年手術のできた早期膵がんの多くが超音波検査で発見され、その大半は他の病気で検査中に偶然見つかったものでした。超音波検査は住民健診では行われていませんが、ドックでは糖尿病がある、肉親に膵がん患者がいる、血液検査で膵酵素の異常などリスクの高い方に強くお奨めしています。



さらにMRIは多くの撮影法で詳細に検査できること、放射線被ばくがないことなどからその有用性が期待され、任意型検診でも実施されるようになってきています。



診療科のお知らせ

■ 内科

毎週木曜日に上越地域医療センター病院総合診療科 倉辻医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に昭和大学医師が交代制で診療を行っています。

8/4 山岸 昌一 8/18 八島 広典 8/25 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。
地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190



☆☆☆ 巡回健康講話について ☆☆☆

当院では専門的な知識・技術を持った看護師（リソースナース）が活躍しています。リソースナースによる巡回健康講話を行いますので、ご希望の施設は下記にお申し込みください。

日程調整の上、施設への訪問またはWEBでの開催を検討させていただきます。

記

独立行政法人労働者健康安全機構 新潟労災病院 総務課長 森田
電話：025-543-3123、FAX：025-544-5210

【専門分野】

- | | | |
|--------|---------|----------|
| ◆ 認知症 | ◆ 糖尿病療養 | ◆ 感染予防 |
| ◆ 骨粗鬆症 | ◆ 医療安全 | ◆ 皮膚排泄ケア |

新潟労災病院主催

第79回 市民公開講座



この度下記のとおり、第79回市民公開講座を開催いたします。
皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようご案内いたします。

記

日 時 : 令和5年 9月 2日 (土)

午前10時00分～11時30分
(開場 午前9時30分)

場 所 : リージョンプラザ上越 2階コンサートホール
会場の収容人員には限りがあり、席に座れない場合があります
のでご理解賜りますようお願いいたします。

講演題名 : 「美しく老いるための健康講座」
～ 転ばぬ先の杖 ～

講 師 : 新潟労災病院
傳田 博司 院長 (整形外科部長)



参加費 : 無 料

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。 男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

○コースは、MRI コースがおすすめです！

	内 容	料金(税込)
MRI コース	腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円
エコーコース	膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	6,930円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)	
がん検診	①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
	②肺	低線量肺CT	9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります	13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります	35,200円
	★③胃	内視鏡 血液凝固検査	16,500円
	★④大腸	便潜血(2回)	1,650円
	⑤肝胆膵腎	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
	⑥前立腺	PSA	1,870円
⑦乳腺	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円	
	マンモグラフィ	6,380円	
生活習慣病予防	●⑧頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
	⑨内臓脂肪測定	腹部CT	3,300円
	⑩骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部)	4,950円
	●⑪骨格筋量測定	体成分分析装置(筋肉量)	550円
感染症	⑫肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
	⑬HIV	HIV	1,430円

フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定データを基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



子育て四訓というものを聞いたことはありますか？

- 乳児はしっかり肌を離すな
- 幼児は肌を離せ、手を離すな
- 少年は手を放せ、目を離すな
- 青年は目を離せ、心を離すな



というものです。成長に合わせて親と子の距離感が大事だということです。

しかし日常においては、子供に対してつい口を出してしまうことは多々あります。「宿題はしたの？」、「忘れ物はない？」、「ご飯早く食べなさい。」などなど…。わかってはいるものの、子供を心配するあまり過干渉になってしまいます。

でもこれでは、子供は親に信じてもらえていないと感じてしまうようです。子育て四訓にあるように、子供を信じ成長に合わせてひとつずつ手放すことで、子供が自分で考え進む方向を決め、自分の力で進んでいけるようサポートすることが大切です。

日々の忙しさに追われ、うまくいかないこともたくさんありますが、子供と共に親も成長しながら子育てに奮闘していきたいです。

(N・U)